

令和2年第8回福祉医療常任委員会 要点記録											
開閉会日時		令和 2 年10月30日(金曜日)		開会	12:57		会議場所		別海町議会 委員会室2.3		
				閉会	14:37						
委員の出欠		2 番	横田 保江	出席	4 番	小椋 哲也	出席	7 番	木嶋 悦寛	出席	
		12 番	松原 政勝	出席	14 番	佐藤 初雄	出席				
出席説明員	福祉部	福祉部長		福祉部次長		福祉課長		介護支援課長			
		今野 健一	出席	青柳 茂	出席	干場みゆき	出席	千葉 宏	出席		
		町民課長		保健課長ほか		老人保健施設事務長		訪問看護ステーション所長			
		青柳 茂	出席	干場 富夫	出席	竹中 利哉	出席	堀 留美	欠席		
		介護支援課主幹		地域包括支援センター長		居宅介護支援事業所長					
		高橋 勇樹	出席	九里 富恵	欠席	渡辺 久利	欠席				
		保健課主幹		保健課主幹		母子健康センター師長		福祉課主査			
		齊藤 晴美	欠席	畠澤みどり	欠席	花川 純子	欠席	武田 妙子	欠席		
		福祉課主査		介護支援課主査		地域包括支援センター主査		町民課主査			
		澤田 憲一	出席	松本 静香	欠席	大道 詳子	欠席	奈良 司	欠席		
		町民課主査		町民課主査		町民課主査		保健課主査			
		平下奈津子	欠席	橋本 達也	欠席	木幡 友哉	出席	能登 麻奈美	欠席		
		母子健康センター主査		老人保健施設主査		保健課主任					
		大森 晴海	欠席	岩口 真紀子	欠席	佐伯 祐司	欠席				
		別海病院	病院事務長		病院事務課長		病院事務課主幹		病院事務課主査		
			大槻 祐二	出席	小川 信明	出席	石戸谷友絵	欠席	西田 和弘	欠席	
		委員外の出席		議長		西原 浩					
		事務局職員		事務局長		小島 実		事務局職員		松田 千里	
		傍聴者数		一般		0名		報道関係者		0名	
	会議に付した事件及び会議結果など										
	発言者		会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。								
	委員長 7 番 木嶋		12:57 開会挨拶 出席委員 5名、欠席委員 0名、委員外 1名、会期 1 日 【福祉部に係る調査】								
	福祉部長 今野		挨拶及び概要説明								
	委員長 7 番 木嶋		議事1 所管事務調査について								
			(1) 別海町第6期障がい福祉計画、第2期障がい児福祉計画、別海町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の策定について								
	福祉課長 干場		口頭による概要説明								
福祉課主査 澤田		口頭による内容説明									
		別海町第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の策定について									
		・アンケートの集計及び策定手続きの状況について									
福祉課主査 澤田		資料により内容説明									
		・アンケート調査について									
		・別海町第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画骨子について									
委員長 7 番 木嶋		質疑									
副委員長 4 番 小椋		① アンケート調査に回答していない人の声は、どう拾うのか。									
福祉課主査 澤田		① アンケートだけを頼りに計画を策定するのではなく、策定委員会や障がい者自立支援協議会など様々な組織から意見を取り入れることとしている。									
		① アンケート結果はあくまでも半分ほどの人の意見であり、回答しなかった人たちの考えも意識しながら計画の策定を進めてほしい。									
副委員長 4 番 小椋		① アンケートの中の要望には、町として積極的に取り組んでほしい。									
		① 策定委員会等の話し合いを密に行い、協議を進めていきたい。									
委員 12 番 松原											
福祉部長 今野											

令和2年第8回福祉医療常任委員会 要点記録

介護支援課長	千葉	資料による内容説明
		別海町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の策定について
		・アンケート調査について
介護支援課主幹	高橋	資料による内容説明
		・別海町高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画骨子について
委員長	7 番 木嶋	質疑
委員	4 番 小椋	① 見える化システムの活用実態は。
介護支援課主幹	高橋	① 第7期計画から見える化システムへの入力に義務付けられており、第8期計画においては、過去の実績や人口の推計などを参照し見込みの計算をしている。
		① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査については、65歳以上を対象としているが、65歳の人と80歳の人では回答に差が出てしまうのではないかと。65歳の人にとっては、項目によっては答えにくいものがあると相談を受けた。
委員	12 番 松原	① 年代によっては答えづらい項目があるのは把握している。調査項目については、国で決められている基本項目やオプション項目があり、年代別に分けるのは難しい。
介護支援課主幹	高橋	① 全対象者は何人になるのか。配布数を500件とした根拠はなにか。
委員長	7 番 木嶋	① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の全対象者は3,475名。在宅介護実態調査の全対象者は576名。配布数を500件とした根拠は、委託業者との協議によりある程度の傾向が読み取れると判断したため。
介護支援課主幹	高橋	議事2 その他
		(1) 合葬墓整備事業について
福祉部次長	青柳	資料による内容説明
		合葬墓整備事業について
委員長	7 番 木嶋	質疑
		① 自身が別海町内在住で、親が町外に住んでいた場合に、親が亡くなったとき合葬墓を利用することは可能か。
福祉部次長	青柳	① 申請者が別海町内在住であれば利用できる。
委員長	7 番 木嶋	① 改葬の場合の使用料が上限5万円ということは、何体もの利用を想定していることなのか。おおよその改葬の件数は把握しているのか。
		① 1体1万円で5体で5万円となる。5万円が上限なので6体以上になった場合でも5万円になる。改葬の件数は把握できていない。申請してきた数で対応することにしている。
福祉部次長	青柳	① 町民への周知はいつになるのか。
		① 12月中旬に条例改正を予定している。その後、事務が固まり次第町民へ周知する予定である。
委員長	7 番 木嶋	(3) その他
福祉部次長	青柳	・新型コロナウイルス感染症対策にかかる事業の進捗状況について担当から報告させていただく。
福祉課長	干場	口頭による報告
		・子育て世代への臨時特別給付金について
		・障がい児等の応援給付金について
		・新生児特別給付金について
委員長	7 番 木嶋	質疑なし
		休憩 13:57
		再開 14:02
		【町立別海病院に係る調査】
委員長	7 番 木嶋	議事2 その他
		(2) 病院の状況概要等について
病院事務長	大槻	口頭による概要説明

令和2年第8回福祉医療常任委員会 要点記録

		・インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症対策について ・発熱外来の開設について
病院事務課長	小川	口頭による内容説明
		・開設経費の経緯説明
委員長	7 番 木嶋	質疑
委員	4 番 小椋	① 特殊勤務手当の1日当たりの金額は。
病院事務課長	小川	① 国の基準が1日当たり3000円なので、それに準じた金額とする。
病院事務長	大槻	① 中標津町や根室市でもこの金額により実施しているため、均衡を保つ意味もある。
		① 隔離をする別室とは、どこのことを指すのか。
委員	12 番 松原	① 病院の正面玄関の隣に母子健康センター分室の玄関があり、中は完全な別室となっているので、そこを利用する予定。待合室は、各自の車の中で待ってもらるか、設置するプレハブを利用する予定。小児科は、病院ロビー奥の一角を改装し、風除室のようなものを設置し、隔離する部屋を作る。
病院事務長	大槻	・委員長発言してよいか。 ・発言を許可する。
		① 今現在、もし本町で新型コロナウイルスの感染者が出た場合は、どのような流れになるのか。
病院事務長	大槻	① 別海病院では、検査や入院の受入れはできないので、感染症指定医療機関である市立根室病院で検査や入院をしてもらうことになる。今現在、町立中標津病院でも検査や入院の設備は整っている。
議長	16 番 西原	① もし感染者数が増えてきたり、院内感染等が発覚した場合に、どのような対応になるのかわかりやすく示してほしい。
		① あらかじめ決めるのは難しく、その時々状況に応じて判断せざるをえない。
病院事務長	大槻	① 「このような場合にはこういう対応をする」というようなことをわかりやすく表でまとめている病院もあるので、そのような事例を参考に取り組んでほしい。
委員長	7 番 木嶋	
委員長	7 番 木嶋	閉会挨拶
委員長	7 番 木嶋	14:37 閉会